

報告事項 1 令和 6 年度重点方策及び重点事業報告

地域包括ケアシステム構想の目途とした2025年を迎えるにあたり、本看護協会では、さらにその先の2040年に向かう社会情勢を見据え、2021年に「兵庫県看護協会活動のあり方ー2040年を展望してー」をとりまとめた。その中で、兵庫県看護協会は「時空を超えて創造する、つながり・つながる看護」「県民の誰もが自らの生き方を選択でき、どのような状況であっても心から幸せを実感できる生き方を支える看護」を目指し、「看護の価値を広め魅力ある職業にしていく」、「全世代型地域包括ケアを推進するため、地元根付いた看護を創造する」の2点を活動のあり方として掲げ、当面5か年に取り組む6つの項目を定め、展開してきた。

令和6年度はこれまで取り組んできた6つの重点方策を踏襲し、さらに充実させ、以下の事業を展開した。

兵庫県看護協会活動のあり方 ー2040年を展望してー 【当面5か年の取り組み】	【令和6年度重点方策】
1 看護職の人材確保と定着促進	1 看護職の人材確保の推進
2 看護職の能力拡大	2 キャリア開発支援
3 県民への健康づくり・地域づくりの支援	3 全世代型地域包括ケアシステムを支える看護機能の強化
4 多職種・異分野との連携の推進	4 勤務環境改善の推進
5 災害・健康危機支援体制の強化	5 災害・健康危機支援体制の強化
6 組織力(団体としての力)の強化	6 職能団体の組織力強化

【令和6年度重点方策・事業報告】

1 看護職の人材確保の推進

多様な領域、かつ広い県内の各地域において必要な看護職を確保するため、若い世代に看護の魅力を伝える取り組みや看護の日の啓発を行うほか、潜在看護職に加えプラチナナース活躍推進のための研修を行うなど、幅広い看護人材の確保に努めた。

従来のナースセンターにサテライト淡路・サテライト丹波の新設やサテライト北播の移設等、利用者の利便性の向上に努めるとともに、広報を強化し利用者拡大を図った。プラチナナースについては、令和5年度にモデル的に実施した「地域に必要な看護職確保」の取り組み成果を踏まえ、活躍の場拡大、就業斡旋の取り組みを実施し、活躍推進を図った。

また、新規就業や再就業支援を促進するため、県全体及び西播支部、北播支部、東播支部で合同就職説明会を継続実施した。

1) 地域に必要な看護職の確保の推進（地域偏在・領域偏在是正への取り組み）

- ・サテライト淡路・サテライト丹波の新設と広報の強化（ホームページ、広報誌、潜在看護職や施設代表者会議等での案内、新聞記事の掲載など）
- ・サテライト北播を看護学校内に移設し、利便性の向上と若年層看護職の利用促進
- ・全県、西播支部、北播支部、東播支部における支部合同就職説明会の実施
- ・令和5年度看護職員需要・離職調査（回収率 病院92.5% 訪問看護事業所63.8% 施設53.5%）の実施（看護師確保定着・離職防止推進委員会）

2) 小中高生への看護の魅力発信

- ・看護の日イベントや合同進学説明会の対象者を小学生、中学生にも拡大

3) 潜在看護師の再就業支援・プラチナナース活躍推進

- ・プラチナナースを対象とした「自分らしく働き続けることの価値について」の研修・交流の実施
- ・プラチナナース就業支援として、プラチナナース雇用歓迎求人一覧表を作成しホームページに公開
- ・医療動向を踏まえ、新たに糖尿病、スキンケア、薬剤管理を項目に加えた再就業支援研修の実施
- ・保健師バンク・IHEAT 登録者促進に向けた潜在保健師対象の研修会の実施

2 キャリア開発支援

令和5年6月に日本看護協会が公表した「看護職の生涯学習ガイドライン」の普及に向けあらゆる場で啓発した。実現に向けては、看護職一人ひとりが主体的に多様な方法や形態で必要な学習を計画し積み重ねて学び続けられるよう、3年間の研修計画を公表し、計画的に多様な研修を実施し、キャリア開発および継続を支援した。また、看護管理者研修を段階的に実施し、看護管理者を育成した。

1) 看護職の生涯学習ガイドラインの普及

- ・理事会、支部会員会、施設代表者会で説明
- ・長期研修受講者へ説明
看護管理者教育課程（ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル）、認知症看護認定看護師教育課程（B課程）、専任教員養成講習会
- ・研修実施「組織で行う生涯学習支援の基礎知識と実際」

2) あらゆる場で働くジェネラリスト看護職の育成

- ・専門職としての活動の基盤となる38研修
- ・看護実践研究会・施設代表者会講演会

3) 若手看護職への支援

- ・新人看護職・新人助産師対象研修 10研修
- ・新人看護職集まれ研修
- ・2年目看護職集まれ研修
- ・3年目看護職集まれ研修
- ・実習指導者集まれ研修

4) 認定看護師・専門看護師の活躍推進、特定行為研修制度の普及・活用推進

- ・特定行為研修修了者の実践報告会
- ・認知症看護認定教育課程（B課程）入講説明会

5) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成への支援

- ・看護管理者研修（7研修）
- ・看護管理実践発表会

6) 基礎教育との連携強化

- ・専任教員養成講習会
- ・兵庫県看護学校協議会への参加
- ・兵庫県看護学校協議会との共催研修

3 全世代型地域包括ケアシステムを支える看護機能の強化

地域住民への健康維持や重症化予防、介護予防の支援の取り組みを引き続いて実施した。

また、住み慣れた地域で安心して最期まで自分らしく暮らし続けられるよう、病院や訪問看護ステーションに従事する看護職が医療・生活両方の視点を持ち、看護職同士および多職種連携を進めるため、各種研修を実施した。特に訪問看護を中心に暴力対策の強化と調査を実施し、課題の明確化を進めた。

さらに、地域の看護機能強化のため、地域における看護管理者のネットワークや「地域別看護職員ネットワーク事業」等の支部活動により、各地域の状況に応じた取り組みを進めた。

1) 地域における健康・療養支援体制の強化（重症化予防、産業保健含む）

- ・地域住民対象の健康支援講座、介護予防講座への看護職派遣
- ・産業保健師と行政保健師との交流による連携強化

2) 訪問看護・看護小規模多機能型居宅介護の活動支援

- ・訪問看護師からの相談対応、暴力対応マニュアルの改正
- ・訪問看護事業所における課題抽出のためのヒアリング実施（小規模事業所運営に関すること、特定行為研修修了者の事業所における看護実践の状況等）

3) 看護職間の連携や多職種との協働推進

- ・看護連携研修の広報および実施
- ・看護教育機関教員、弁護士、介護職との協働による訪問看護師・訪問介護員等の安全を守るための暴力等対策の検討
- ・地域別看護職員ネットワーク事業の実施（4地区支部）

4) 地域における看護職の活躍推進（まちの保健室）

- ・まちの保健室において、健康維持増進、受診勧奨、重症化予防、子育て支援等、相談事業を充実させるための検討、研修実施
- ・まちの保健室事業における課題抽出のためのアンケート調査の実施（地区理事、施設代表者、ボランティア）

4 勤務環境改善の推進

看護職が生涯にわたり安全に安心して働けることができるよう職場環境改善に取り組むため、ヘルシーワークプレイス（安全で健康な職場）委員会において、県内医療機関の労働環境改善の実態調査を実施した。

また、看護補助者を育成し就業に向けた調整を行うとともに、多職種等との協働の推進など、看護業務の効率化に向けた取り組みを進めた。

1) タスク・シフト/シェアを含む業務効率化の普及・推進

- ・ナースセンターにおいて看護補助者へのタスク・シフト/シェアを推進するため、労働局と調整し、ハローワーク 8 か所で看護補助者の仕事紹介セミナーを開催

2) 看護職定着に向けた取り組み

- ・施設代表者会講演会で看護職定着促進「選ばれる病院になるために」の研修会開催

3) ヘルシーワークプレイスの推進

- ・タスク・シフト/シェアを含む医療機関における勤務環境に関する実態調査の検討

5 災害・健康危機支援体制の強化

頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染症の蔓延による地域医療の逼迫を経験し、災害時に加え感染症等の健康危機においても、医療を補完しあえる仕組みが必要となり、令和 6 年 4 月から新たな災害支援ナースの養成および派遣の仕組みが始まった。新システムでは、養成研修に感染症対応が追加され、オンライン研修受講後に演習を行い、実践力の強化を図っている。また、派遣に当たっては兵庫県が医療機関からの派遣要請を一元的に受け、それに基づき看護協会が派遣調整を行うこととなっており、円滑に稼働できるよう、名簿登録及び所属機関の県との協定締結推進に向け調整を行った。その他、災害支援ナース登録者が各地域および他の職種との実地訓練に参画し、連携と対応力強化を図っている。

また、医療機関や福祉施設における感染症対策強化のため、リソースナース派遣のための調整を行っている。

さらに、本会の事業継続計画（BCP）を踏まえ常に適切に対応できるよう、災害・健康危機発災時の体制を強化し、平時からの有事に向けた準備を進めた。

1) 健康危機（災害・感染症）管理体制の整備（行政・他団体との連携含む）

- ・看護協会 BCP、帰宅困難者対応マニュアル等各種マニュアル作成・改定、実践訓練
- ・日本看護協会および近畿地区看護協会災害担当者会議への参加
- ・兵庫県および市町等の防災会議や地域防災訓練等への参加
- ・兵庫県医師会等との連携、訓練参加（統括 JMAT 訓練、船上訓練等）

2) 災害支援ナースの育成・活動支援

- ・新興感染症対応を追加した新たなプログラムによる災害支援ナースの養成・登録
新システムによる登録者 519 名
- ・兵庫県と災害支援ナース派遣の仕組みを調整
- ・災害支援ナース交流会
- ・世界災害看護学会や看護の日イベント等における災害支援ナースの活動紹介

3) 災害看護・感染症関連に関する普及

- ・ひょうご安全の日推進県民会議との連携
- ・高齢者施設、障害者施設等への感染症リソースナースの派遣調整

6 職能団体としての組織力強化

会員の確保・拡大に向け、会員のニーズに合わせた活動や、充実した研修プログラムなど、会員サービスの充実・強化とともに、ホームページ等の充実、若年層へ浸透させるための SNS の活用による情報発信の強化等、広報活動の充実を図った。

特に、加入の少ない病院、施設に対して入会促進活動を強化するほか、看護学生に対する協会活動の PR 等、会員拡大に向けた取り組みを強化した。

また、県民向けの教室開催やリソースナースネットによる講師派遣など県民の健康と安全を守るための事業の一層の充実を図った。

さらに、効率的・効果的な運営体制を確保するとともに、教育研修関係事業、訪問看護ステーション事業等主要な事業の積極的な展開の一方で、多様な収入の確保・拡大と費用の抑制に努め、健全経営の維持を図った。

1) 会員確保・拡大の取り組み強化

- ・協会活動の動画を作成し掲載する等、ホームページの充実
- ・各施設訪問等による加入呼びかけ
- ・会員特典、会員サービスの充実
- ・看護ひょうご等広報媒体の充実

2) SNS を活用した広報の充実

- ・LINE の新設と周知
- ・メールインフォを活用した即時的な情報発信

3) 地域別ネットワークづくり事業の充実支援（地域でつながる看護の仲間づくり）

- ・地域別ネットワークづくりの拡大
- ・介護福祉施設等への認定看護師・専門看護師の研修講師の派遣
- ・行政における協議会、検討会等への参画による政策提案

4) 経営基盤の安定化

- ・協会立訪問看護ステーションの事業推進
- ・効率的な資金運用

令和 6 年度事業報告

事業報告は、定款第 4 条に規定する次の 9 つの事業に沿って掲載する。

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
3. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進に関する事業
5. 災害、健康危機支援に関する事業
6. 看護の国際交流に関する事業
7. 看護の普及啓発に関する事業
8. 施設の貸与に関する事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業内容の **重**太文字は重点事業、**新**下線は新規事業

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業〈重点1・2〉 **定款第 4 条第 1 項第 1 号**

看護基礎教育や継続教育、資格認定教育等を通して看護の質向上や人材育成を推進するとともに、看護研究や学会等学術の振興を図った。

事業内容	実施状況
1) 資格認定教育に関する事業〈重点 2〉 (1) 認定看護管理者教育課程	5 研修 延べ日数124日 延べ受講者857名 ・ファーストレベルⅠ期 定員60名 受講者66名 令和 6 年 5 月 14 日～ 6 月 7 日 111時間 19日間 ・ファーストレベルⅡ期 定員60名 受講者60名 令和 6 年 11 月 26 日～ 12 月 20 日 111時間 19日間 ・ファーストレベルⅢ期 (木・金・土) 定員60名 受講者62名 令和 7 年 1 月 9 日～ 2 月 14 日 111時間 19日間 ・セカンドレベル 定員60名 受講者54名 令和 6 年 7 月 1 日～ 8 月 21 日 180時間 31日間 (インターバル 8 月 8 日～ 16 日) ・サードレベル 定員30名 受講者24名 令和 6 年 9 月 18 日～ 11 月 7 日 180時間 31日間 (インターバル 10 月 15 日～ 18 日) ・ファーストレベルⅠ期フォローアップ研修 令和 6 年 12 月 23 日 受講者50名 ・令和 5 年度ファーストレベル修了生 146名 Ⅱ期フォローアップ研修 令和 6 年 4 月 26 日 受講者38名 Ⅲ期フォローアップ研修 令和 6 年 6 月 14 日 受講者53名 Ⅳ期フォローアップ研修 令和 6 年 8 月 9 日 受講者55名

(2) 認知症看護認定看護師教育課程 (B 課程)	- 論文の書き方 5 回 受講者234名 令和6年4月23日 受講者58名 令和6年6月18日 受講者47名 令和6年9月17日 受講者22名 令和6年11月12日 受講者55名 令和6年12月25日 受講者52名 - 看護管理実践発表会 (第6回) 令和7年2月22日 参加者129名 (集合93名 オンライン36名) 発表演題35題 誌上発表15題 セカンド修了者27題 サード修了者0題 認定看護管理者8題 交流会 「看護管理のワクワクを考えてみよう」 講師 関西看護医療大学 特任教授 箕浦洋子 氏 - 令和6年4月10日～令和7年3月14日 修了者19名
2) 継続教育に関する事業 〈重点2〉 (1) 専門職としての活動の基盤となる研修	58研修 延べ日数52日 定員2,339名 ③は重点3参照 ①新人研修 - 新人看護職員集合研修 4 研修 延べ受講者229名 令和6年6月6日 受講者62名 令和6年8月29日 受講者53名 令和6年9月13日 受講者57名 令和6年11月12日 受講者57名 - 新人助産師集合研修 4 研修 延べ受講者129名 令和6年7月4日 受講者31名 令和6年8月5日 受講数31名 令和6年10月11日 受講数32名 令和6年11月5日 受講者35名 <u>新</u>新人から3年目対象の「経年別看護職集まれ研修」 - 新人看護職集まれ研修 2 研修 <u>新</u>共に育つための社会人基礎力 中止 <u>新</u>チームで働くために必要なコミュニケーションスキル 令和6年7月9日 受講者44名 ②ジェネラリスト研修 2年目看護職集まれ研修 1 研修 新再発見わたしが叶えたい看護の未来 令和6年9月2日 受講者75名 3年目看護職集まれ研修 1 研修 新個人とチームの成長を促す新たなリーダーシップを学ぶ 令和6年10月11日 受講者78名 <u>新</u>医療現場から在宅療養につなぐための退院支援 令和6年12月11日・12日 令和7年2月27日 受講者71名

- ・ 新高齢者の暮らしを支えるケア 5 研修
 高齢者の特徴 令和 6 年 5 月 1 日～ 6 月 30 日
 オンデマンド 受講者 38 名
 健康障害アセスメント
 令和 6 年 7 月 5 日 受講者 45 名
 スキンケアと褥瘡予防・ポジショニング
 令和 6 年 10 月 3 日
 受講者 集合 44 名 オンライン 40 名
 摂食嚥下ケア
 令和 6 年 12 月 16 日
 受講者 集合 27 名 オンライン 24 名
 看取り
 令和 6 年 11 月 20 日
 受講者 集合 26 名 オンライン 27 名
- ・ 新外来における在宅療養支援能力向上のための研修
 令和 6 年 8 月 20 日 受講者 49 名
- ・ 新中堅看護職のメンタルヘルスケア
 令和 6 年 9 月 12 日 受講者 44 名
- ・ 新感染対策「こんな時どうする？」
 令和 6 年 10 月 17 日 受講者 73 名
- ・ 保健師バンク・IHEAT 登録者研修
 令和 6 年 9 月 26 日 参加者 36 名
 ー災害・感染症発生時保健所での役割を学ぼうー
 徳島大学 特任教授 山下留美子 氏
 令和 6 年 12 月 24 日 参加者 27 名
 「感染を広げないためのスキルを学ぼう」
 兵庫県疾病対策課 神戸市健康局保健所保健課
 訪問看護ステーション保健師
- ・ 行政保健師採血技術演習 0.5 日
 令和 6 年 6 月 14 日 受講者 7 名
- ・ 妊娠期から始める骨盤ケア
 令和 6 年 9 月 4 日 受講者 18 名
- ・ 産褥ケアに活かす育児とメンタルヘルスケアの基礎知識
 令和 6 年 12 月 23 日 受講者 9 名
- ・ チームで乗り切ろう！ 分娩各期のリスク対応
 令和 6 年 11 月 6 日 受講者 6 名
- ・ とともに生きる、を支える研修
 慢性腎臓病と透析看護
 令和 6 年 7 月 22 日
 受講者 集合 20 名 オンライン 23 名
 呼吸器疾患の理解と看護
 令和 6 年 12 月 9 日 受講者 39 名
 心不全患者の理解と看護
 令和 6 年 12 月 6 日
 受講者 集合 50 名 オンライン 18 名

	・看護研究に関する研修 3 研修 看護研究ってどうやるの 令和 6 年12月10日 受講者31名 よくわかる看護研究の実際（2 年目継続） 令和 6 年 9 月 7 日・21日 受講者20名 指導者のための看護研究支援のコツ 令和 6 年 6 月12日・13日 受講者20名 ・人生最終段階の意思決定支援 一意思確認のための スキルと、コミュニケーションスキルの向上ー 令和 6 年 9 月19日 受講者 オンライン129名 ・今日から役立つせん妄ケア 令和 6 年 6 月10日 受講者 集合37名 オンライン34名 ・「私らしく」を支える看取り 令和 7 年 1 月16日 受講者 集合33名 オンライン32名 ・がんとともに生きる ーがん薬物療法とアビアラン スケアー 令和 6 年11月15日 受講者57名 ・自施設で災害に困らないための実践力を高める 令和 6 年12月19日 受講者47名 ・准看護師のための看護実践力スキルアップ ー看護が変わる！身体所見と急変対応・すぐに実践 できる感染予防策ー 令和 6 年 8 月 8 日 受講者 5 名 ・病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 2 回 令和 6 年 7 月11日 受講者 集合50名 オンライン75名 令和 7 年 1 月30日 受講者 集合21名 オンライン20名 その他研修は前年度引き続き ③復職支援・離職防止のための研修（重点 1） ④研修会・講演会 4 研修 受講者465名 ・施設代表者会 講演会 令和 6 年 8 月 1 日 参加者108名 講演会 選ばれる病院になるために～看護補助 者確保定着促進～ 兵庫仕事と生活センターコンサルタント 渥美由喜 氏 令和 7 年 3 月 6 日 参加者131名 講演会「看護の DX を目指して」 ～看護管理者として押さえておきたい基本 的知識、取り組みのポイント～ 株式会社かごしま医療 IT センター 代表取締役社長 宇都由美子 氏
--	---

4) 図書室運営に関する事業 (1) 図書・雑誌・文献の充実 (2) 図書室の効果的・効率的運営 (3) 文献学習等の支援	・新規受入図書253冊 蔵書冊数6,003冊 ・利用者数1,705名 ・図書貸出回数 1,136回 ・室内文献複写件数502件 ・新規購入図書、雑誌の検討 ・新刊案内および図書室情報案内 ・会員アンケートによる会員ニーズの把握 対象者：長期研修受講者 ・利用状況調査 ・文献検索支援の充実と実施評価 医中誌 Web ミニレクチャー 外部参加者 9 名 長期研修受講者250名
--	--

2. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事項

〈重点2〉 定款第4条第1項第2号

現場で働く保健師、助産師、看護師及び准看護師が、自らその課題を把握し改善するため、それぞれの専門にかかわる業務の実態調査・研究等を行い、各職能における業務改善や看護制度改善に向けた提言をすることにより、看護の質向上を図った。

事業内容	実施状況
1) 保健師業務に関する事業 (1) 保健師の資質向上、専門性の追求 (2) 看護職、多職種とのネットワークの強化 2) 助産師業務に関する事業 (1) 子育て世代包括ケアシステムの推進 (2) 助産師間、他職種との連携強化	定例会 年11回 ・新任期保健師交流研修会 実践力アップ事例検討会及び交流 令和6年9月7日 参加者19名 ・産業保健分野保健師交流会 令和6年11月30日 参加者25名 ・保健師助産師交流会 助産師と保健師の協働で紡ぐ健康な未来 プレコンセプションケアから考える 令和7年2月8日 参加者31名 定例会 年11回 ・交流会 混合病棟で働く助産師のメリットデメリット 令和6年11月30日 参加者20名 ・近畿地区助産師職能合同研修会 父親支援について学び家族のメンタルヘルスを支えよう 令和6年12月21日 参加者191名 ・保健師助産師交流会 助産師と保健師の協働で紡ぐ健康な未来 プレコンセプションケアから考える 令和7年2月8日 参加者31名

3) 看護師業務に関する事業 【看護師業務Ⅰ】 (1) 看護管理者のネットワーク構築 (2) 地域包括ケアの現状整理・可視化 【看護師業務Ⅱ】 (1) コロナ禍における高齢者施設等における感染対策の課題把握とその対策の検討 (2) 地域で働く看護職の連携と協働の推進 ※三職能合同 (1) 保健師助産師看護師職能集会 三職能合同集会 (2) 保健師助産師看護師・支部合同交流会 ※支部活動 4) 看護制度に関する事業 (1) 兵庫県看護学校協議会への出席と情報交換 (2) 看護業務、看護制度に関する意見・提言収集、調査の実施 ①令和4年度看護職員需要・離職調査の実施と分析 ・各支部から意見・提言の集約 ・各委員会活動から意見・提言の集約 ②看護師職能ⅠⅡ・支部合同交流会、保健師助産師看護師支部交流会、准看護師交流会からの課題収集、政策提言 (3) 看護業務、看護制度に関する国・兵庫県・神戸市・日本看護協会等への政策提言	・助産師資質向上研修（再掲） 助産師実践能力向上研修会支援 定例会 年10回 ・看護師職能ⅠⅡ合同交流会 看看連携に向けた看護師の役割 令和6年9月14日 参加者91名 ・学術集会実践報告発表（日本看護学会学術集会） 「看護管理者のための訪問看護研修の取り組み」 ・新人と先輩看護師集まれ 二人三脚交流会 令和6年10月12日 参加者 28組56名 定例会 年11回 ・看護師職能ⅠⅡ合同交流会 看看連携に向けた看護師の役割 令和6年9月14日 参加者91名 ・交流会 「地域におけるケアリングの実践」 令和6年11月16日 参加者51名 令和6年6月20日 基調講演 「中堅看護師を支える・育てる“コツ”と効果的なかわり方」 講 師 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 内藤知佐子 氏 参加者 412名 ※悪天候のため中止 ※各支部の計画参照 ・施設に郵送 ・令和6年12月7日 次年度事業計画検討会議開催 ・令和6年12月7日 次年度事業計画検討会議開催 ・令和6年12月7日 理事会報告 ・令和6年6月18日 国・兵庫県・神戸市要望書提出 ・令和6年9月6日 政策要望に係る意見交換会 ・令和6年10月7日 神戸市予算編成要望意見交換会 ・令和7年1月7日 兵庫県知事要望書説明・予算要望 ・令和7年3月21日 兵庫県予算要望意見交換会 ・令和7年3月25日 神戸市予算要望意見交換会
---	--

(4) 准看護師養成・准看護師制度に関する取組 5) 医療安全の推進に関する事業 (1) 医療事故調査制度における支援団体としての事業 ①相談への対応 ②院内調査に必要な専門家の派遣と調査員の人材育成 ③兵庫県医療事故調査支援委員会との連携 (2) 医療安全研修の実施（支部研修は除く） (3) 神戸市医療安全推進協議会への出席	・准看護師研修会 准看護師の現状把握、進学に関する情報提供 ・医療事故調査支援委員会への出席 ・医療安全管理者養成研修（再掲）
---	---

3. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 〈重点1〉〈重点4〉 **定款第4条第1項第3号**

患者や利用者が安心して療養生活を送ることができるよう、全ての看護職が安心して働き続けられる労働環境を整備し、確保・定着促進を図ることで看護師不足を解消し、地域の医療資源の充実を図ることにより、人々の健康及び福祉の増進を図った。

事業内容	実施状況
1) 働きやすい職場環境づくりに関する事業 〈重点4〉 (1) ヘルシーワークプレイスの推進 ①ヘルシーワークプレイス推進のための企画・運営 ②関連機関との連携の強化 ③タスク・シフト/シェアの推進	ヘルシーワークプレイス推進委員会の開催 9回 ・委員会主催研修会の実施（管理者対象） 令和7年1月30日 受講者29名 テーマ：「看護の現場を変える！職場改善の成功事例と実践法」－看護師が、私が、輝く働き方を探そう－ 講 師：医療法人仁風会小原病院 看護部長 谷村美保 氏 ・職場環境改善に向けての実態調査内容作成・実施および報告 兵庫県医療勤務環境改善支援センター・行政、ひょうご仕事と生活センター職員との勤務環境改善に関する意見交換、情報共有 看護補助者確保事業の実施 ・新看護補助者認知度向上研修「看護補助者お仕事セミナー」をハローワークで開催 11ヵ所で12回実施 令和6年7月3日 灘：参加者30名 令和6年12月19日 明石：参加者30名 令和7年1月10日 洲本：参加者19名 令和7年1月16日 姫路：参加者27名 令和7年1月22日 西脇：参加者8名 令和7年1月27日 西宮：参加者25名 令和7年2月3日 神戸：参加者11名

	令和7年2月10日 尼崎 : 参加者18名 令和7年2月26日 加古川 : 参加者24名 令和7年3月5日 灘 : 参加者28名 令和7年3月10日 豊岡 : 参加者16名 (オンラインで香住・八鹿・和田山出張所と連携し同時開催) 令和7年3月27日 伊丹 : 参加者25名 ・看護補助者認知度向上 広報用バナーの作成 ・看護補助者仕事見学会・体験会実施施設の募集 101施設がエントリー 上記掲載リーフレット作成、関連機関に配布
2) 看護職の確保定着の促進に関する事業 〈重点1〉 (1) 看護職の確保の促進に関する事業 ①求職者および求人側への無料就業斡旋 (マッチング業務) ②プラチナナース確保事業 ③地域における看護師確保の推進 ④相談機能の充実に係る事業	第7次 NCCS への対応 ・NCCS による求人、求職情報の登録、管理、支援 令和6年度求職登録者349名 (令和6年度平均) 令和6年度求人登録者718名 (令和6年度平均) 令和6年度採用者 201名 プラチナナース確保事業 ・プラチナナース活躍促進研修の実施 研修① プラチナナース対象 受講者34名 令和6年7月12日 テーマ: 雇用に係る法律について、プラチナナースとして働くことを考える 講師: 東大阪医療センター 副院長・看護監 田中春美 氏 研修② 管理者対象 受講者46名 令和6年11月14日 テーマ: プラチナナースの雇用と処遇を考える 定年延長・定年廃止時代の到来 講師: 社会保険労務士 松岡友美 氏 ・プラチナナース広報ノベルティの配布 プラチナナース活躍促進 施設紹介冊子の作成 ・播磨姫路圏域 28施設を掲載 但馬圏域対象地域における看護職確保事業 ・看護管理者を対象としたプラチナナース活躍促進のための研修会開催 令和6年11月14日 テーマ: 「プラチナナースの活躍をより促進し人材確保を成功するために」 講師: 兵庫県ナースセンター 小林孝代 ・プラチナナース活躍促進のポスター作成と広告 ・プラチナナース活躍促進 PR キャンペーン活動 (クリアファイルの活用) 丹波地域・淡路地域の看護職確保対策の取組 ・丹波地域、淡路地域にサテライトの開設

⑤ナースセンター(支所及びサテライト含む)広報 ⑥ホームページを用いた広報の継続 ⑦ハローワークとの連携強化 ⑧行政や他団体と連携した確保定着対策の強化 (2) 届出制度の周知及び届出者への支援 (3) 訪問看護 e ラーニング活用による訪問看護師の確保・定着 3) 看護師等の需要・就業動向の実態把握に関する事業〈重点1〉 (1) 令和5年度看護職員需要・離職調査の実施 4) 看護職の就業の促進に関する事業〈重点1〉 (1) 看護職復職支援研修の実施	・開設サテライトの広報(ポスター・チラシの作成と配布) 本所・支所・サテライトの相談体制の拡充 ・看護なんでも相談 週5日 ・認知症・高齢者専門相談 週2日 ・看護管理者支援のための相談 週5日 「県民だよりひょうご」等行政広報紙による広報強化 駅構内広告 ホームページの適宜更新 ナースセンターLINEの周知、発信内容の充実とフォロワー獲得(フォロワー数:819 2月末現在) 看護相談員による出張相談及びナースセンター連携 ハローワーク神戸:第1・3木曜日 ハローワーク姫路:第3月曜日(1回/2月) ハローワーク西宮:第2木曜日 ハローワーク加古川:第4月曜日 ハローワーク伊丹:第4水曜日 ハローワーク尼崎:第3金曜日(1回/2月) ハローワーク明石:第1火曜日 ハローワーク灘:第4木曜日 「看護働き方セミナー」実施 令和7年2月17日 ハローワーク神戸:参加者10名 看護補助者認知度向上「看護補助者お仕事セミナー」実施 11ヵ所で12回実施(再掲) 行政及び労働局、他団体との検討会、委員会への参加制度の普及・啓発 研修やイベント・就業の案内(毎月メール配信) とどけるん届出 届出制度啓発チラシの配布 教育認定部の協力のもと、届出制度を看護管理研修受講者に説明:ファーストレベル3回、セカンドレベル1回、サードレベル1回 訪問看護 e ラーニング養成講習及び訪問看護ステーション実習の実施、調整 開講式:令和6年5月25日 受講者58名、うち修了者56名、実習終了者9名 オンラインシステムによる調査の実施 関連委員会との調査結果に関する意見交換 講義・演習:3日コース1回、1日コース7回 受講者延べ234名 研修受講者への支援
---	---

(2) 本所合同就職説明会 就職に関する相談、訪問看護師になる為の相談コーナー等の設置 (3) 支部合同就職説明会開催の支援 (4) 看護基礎技術研修 (5) 看護基礎技術（採血）、静脈注射研修 ・姫路支所 3の関連事業 (1) 看護職員離職防止対策研修の実施 看護職員離職防止のための看護管理者研修 (2) 関連団体主催の就職説明会への参加 (3) 関連会議への出席	・ナースセンター登録支援 ・ピアサポートを得るための仲間づくり ・合同就職説明会参加への支援 ・相談員との面談の機会 以上の取組を「看護」10月号に投稿 テーマ：兵庫県ナースセンターからの提案 今ここで「看護職に選ばれる」職場とは？ どういふことを考えたい 看護職合同就職説明会（多数施設集約型） 令和6年8月3日 神戸国際展示場で開催 参加施設：125施設 求職：87名（学生22、看護師64、その他1） 地域における合同就職説明会開催：3支部実施 ・西播合同就職説明会 令和6年11月30日 イーグレ姫路 参加施設：43施設 求職：88名（学生64、看護師24） ・東播合同就職説明会 令和7年1月19日 オンライン開催 参加施設：29施設 求職：24名（学生11、看護師12、その他1） ・北播合同就職説明会 令和7年2月22日 小野うるおい交流館エクラ 参加施設：22施設 求職：17名（学生7、看護師5、その他5） 看護基礎技術研修 研修1回/奇数月（第2水曜日） 研修2回/偶数月（第1・第2水曜日） 受講者延べ63名 支所 2回/月 受講者延べ55名 看護管理者離職防止研修 令和6年11月14日 受講者99名 テーマ：「働き続けることができる職場づくりをめざして」～働き方改革を進めるために必要なこととは～ 講師：社会保険労務士 山田美抄 氏 関連団体主催の就職説明会視察 ハローワーク連絡調整会議（年2回） ハローワーク実務者会議（年2回） 兵庫県看護職員離職防止・確保対策検討会（年2回）
---	---

4. 地域ケアサービスの実施及び促進に関する事業〈重点3〉 定款第4条第1項第4号

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう訪問看護や居宅介護支援事業等を実施するとともに、まちの保健室事業等様々な場で健康相談に応じることにより、県民自ら取り組む健康づくりを支援した。

事業内容	実施状況
1) 地域看護活動の開発と推進に関する事業〈重点3〉 (1) まちの保健室事業の推進 ①「まちの保健室」体制整備 県民のライフサポーターとしての「まちの保健室」拠点の見直し・拡充 ②「まちの保健室」相談機能の強化 ③看護ボランティアの確保と質向上	・支部における「まちの保健室」拠点の整備 支部対象アンケート調査（拠点開催状況）の実施と結果のフィードバック ・会計業務の効率化に向け、委員会、コーディネータ会議での意見交換 ・ボランティア登録（オンライン登録への変更） ・新測定機器を使わない相談体制の整備（継続） ・まちの保健室活動時の機器を使用しない相談場面の動画作成と周知 ・相談機能の強化 ・令和6年度まちの保健室活動 拠点数88件 【拠点】活動件数433件（昨年度355件） 来場者数4,264名 【出前隊】活動件数102件（昨年度108件） 来場者数3,025名 ・全拠点のフレイル・介護予防相談対応の向上および子育て支援の健康増進活動の強化 ・ボランティア相談対応力ツールの活用 リーフレット等資料の提供（フレイル予防、生活習慣病予防、認知症、子育て支援等） ・チェックリストの配布、活用（フレイル、認知症等） チェック項目に即した相談対応の実施 チェックリスト結果からの地域毎の課題に即した相談対応 ボランティア活動における課題の明確化 ・「まちの保健室」活動に関するボランティアの確保や運営の実態を把握し課題を明確にするため、まちの保健室ボランティア登録者および会員施設代表者対象にアンケートを実施（調査期間：令和6年9月～10月）各支部コーディネータ業務の現状や課題、拠点運用・活動方法等についての結果は、調査対象者にフィードバックし、次年度の活動計画の参考とした。 ・ボランティアの相談対応力向上に資する研修 令和7年1月25日 参加者76名

(2) 神戸市委託事業 ①地域拠点型一般介護予防事業における介護 予防講座支援事業 ②認知症地域支えあい推進事業 ③講師の確保および活動支援 (3) 認知症・高齢者に関する電話相談の継続 (4) 地域包括ケアシステムの推進 (5) チーム医療推進に関する事業〈重点3〉 ①多職種参加型支部共同研修の実施 ②先駆的な地域連携推進事例報告 ③看看連携研修の実施 ④特定行為に係る看護師の研修制度の推進 (6) 地域医療・介護・福祉の基盤整備への支援	神戸市介護予防講座（88件、参加者976名）への講師 派遣調整 講師登録健康サポーター（看護職）25名 認知症地域支えあい推進講座（13件、参加者238名） への講師派遣調整 講師登録健康サポーター（看護職）27名 ・講師としての登録者確保（神戸市内の看護職対象） 講師支援 ・講師募集チラシ作成・配布 新規登録者3名 会員およびプラチナナースを含め潜在看護職3,500 部配布 ・研修会 「認知症・フレイル・介護予防に関する情報提供と 講座の組み立て」 令和6年9月19日 参加者11名 週2回 延件数134件 地域の現状に応じ支部で企画実施 「看護ひょうご」に連載 病院、訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居 宅介護、介護施設等の看看連携研修 参加者94名 看護師職能I委員会との協働による看護管理者の看看 連携研修参加の促進（看護管理者17名参加） 特定行為に係る研修修了者の実践報告 年1回 定員60名（再掲） 施設代表者等研修会 年2回（再掲） リソースナースの派遣（再掲）
2) 訪問看護ステーションに関する事業 〈重点3〉 (1) 協会立訪問看護ステーションの運営 ①尼崎訪問看護ステーション ・訪問看護・居宅支援・訪問介護の一体運営 によるサービスの充実 ・機能強化型訪問看護ステーションとしての 役割の推進 ・教育ステーションとしての活動 ・実習及び体験実習の受け入れ強化 ・尼崎市認知症集中支援チームとして活動 ・行政や他団体と連携し地域包括ケアシステ ムの推進	・地域小規模ステーション看護師・管理者の育成他事 業所や関係機関が主催する研修等への講師派遣 ・まちの保健室活動 ・実習受け入れ 看看連携研修生、看護学生・医学生、訪問看護 認定看護師教育課程 ・体験実習 認定看護管理者セカンド研修生 医療機関からの実習 ・認知症集中支援事業の役割遂行 ・行政及び他団体との会議への参加

②神戸訪問看護ステーション ・訪問看護・居宅支援の一体運営によるサービスの充実 ・実習及び体験実習の受け入れ強化 ・行政や他団体と連携し地域包括ケアシステムの推進 ③出石訪問看護ステーション ・訪問看護サービスの充実 ・実習及び体験実習の受け入れ強化	・他事業所や関係機関が主催する研修等への講師派遣 ・実習受け入れ 看看連携研修生、看護学生・医学生、認知症看護認定看護師教育課程 ・体験実習 認定看護管理者セカンド研修生 医療機関からの実習 行政及び他団体との会議への参加 ・他事業所や関係機関が主催する研修等への講師派遣 ・実習受け入れ 看看連携研修生、看護学生・医学生
3) 在宅ケアサービスの推進に関する事業 〈重点3〉 (1) 訪問看護総合支援センター ①普及啓発 ②訪問看護事業所の実態調査 ③訪問看護師確保・定着促進 新卒看護職者支援 訪問看護普及・啓発 ④研修事業 訪問看護管理者研修、訪問看護導入研修、看看連携研修、機能強化型訪問看護ステーション普及セミナー、看護小規模多機能型居宅介護（看多機）の普及	・公式 LINE による制度等の情報の配信 年32回 登録者756名 ・合同就職説明会での訪問看護紹介ブース開設 年2回 ・看護ひょうご、研修会等での継続した広報活動 ・看護職員需要・離職調査の分析（ナースセンターとの協働） ・<u>新</u>職場環境実態調査 ・<u>新</u>訪問看護事業所へのヒアリング（特定行為研修、小規模事業所） ・<u>新</u>『兵庫県新人訪問看護職員研修ガイドライン』の普及啓発 ・訪問看護師交流会 2回 参加者9名 ・合同就職説明会での訪問看護紹介ブース開設(再掲) ・ホームページ、メール、LINE 公式アカウントによる情報提供 ・訪問看護 e ラーニング受講者への学習支援 ・<u>新</u>ハローワークでの訪問看護の情報提供（ナースセンターとの協働） ・管理者研修 日本看護協会『訪問看護及び介護施設等の看護管理者研修プログラム』DVD の活用 全8回 参加者22名～36名 延べ224名 新任訪問看護管理者の意思決定 参加者4名 ・導入研修 2回 参加者35名～45名 ・看看連携研修 令和6年7月～1月 再掲 病院の参加者83名、訪問看護の参加者11名 ・看護管理者のための訪問看護研修（看護師職能Ⅰとの協働 再掲）参加者17名

⑤相談（開設・経営・労務管理・制度等） ⑥ネットワークの活用/構築による訪問看護 総合支援センター事業の充実 （２）訪問看護 e ラーニング受講者への支援 （３）兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会との連携 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会事務局担当 （４）介護職員等の医療的ケア指導者研修の実施 〈重点２〉 （５）訪問看護師・訪問介護員の安全確保・離職 防止対策	・小児訪問看護研修 参加者38名 ・看護小規模多機能型居宅介護啓発研修 参加者22名 ・訪問看護に関する相談 メール、電話、対面による相談 231件 ・訪問看護推進会議 年２回 ・訪問看護ステーション連絡協議会との合同会議開催 年４回 ・訪問看護ステーション連絡協議会の理事会への参加 ・訪問看護に関する学習支援 ・合同会議の開催 年４回 ・総会、理事会への参加 ・会員管理 会員訪問看護事業所 548件（新規入会52件） ・総会、理事会、会議、研修会等の開催及び開催支援 ・メール等による情報提供 166件 ・介護職員等によるたんの吸引等研修事業指導者講習 （再掲） ・暴力等対策検討会議 年４回 ・<u>新</u>暴力・ハラスメント対策研修用教材の作成 ・暴力等対策研修（研修用教材を用いた事例検討） 令和７年３月８日 参加者62名 ・訪問看護師、訪問介護員、居宅介護支援専門員等からの暴力等に関する電話相談35件、弁護士への相談 11件 ・<u>新</u>暴力対策マニュアルの改正
--	--

5. 災害・健康危機支援に関する事業〈重点５〉 定款第4条第1項第5号

災害や健康危機発生時の看護活動支援に備え、平時から県・市町や日本看護協会、関係団体とのネットワークや連携を図り、体制の整備と受援・支援活動を行うことにより、県民の命と健康を守った。

事業内容	実施状況
1) 災害時看護に関する事業〈重点５〉 （１）災害・健康危機管理体制基盤の構築 ①災害健康危機対策委員会における研修・防災訓練の企画、運営 ②兵庫県看護協会健康危機体制の整備 ・災害に係る物品の備蓄と整備 ・協会内災害防災訓練の実施	災害健康危機対策委員会 年６回 ・地域における連携支援体制の構築及び、災害発生に備えた体制強化、知識・技術の普及啓発 ・健康危機関連規程集の改定 ・災害支援ナースの登録推進・育成研修 ・新興感染症への看護支援体制の強化 ・地域の防災訓練への参画、地域住民への減災教育、防災力強化の取り組み 本会危機管理対策会議 年14回 ・兵庫県看護協会における BCP・付属マニュアル、本部マニュアル、災害時行動マニュアル、帰宅困難者マニュアル、アクションカードの改定

・協会内災害防災訓練の実施 ③支部での体制整備の推進 ・支部における健康危機対策の強化 ・支部における連携構築の推進 ④施設での体制整備の推進 ・事業継続計画（BCP）マニュアル支援 ⑤新型インフルエンザ等感染症対策 （体制整備、人材育成等） （２）災害支援ナース養成研修 （３）災害支援ナース活動支援	・本会防災訓練 令和 6 年 4 月 15 日 安否確認・災害用伝言ダイヤル実施訓練 令和 6 年 7 月 16 日 新入職者対象防災訓練（机上） 令和 6 年 10 月 防災訓練（机上） 令和 6 年 11 月 19 日 消防訓練（県警合同） 令和 7 年 2 月 18 日 実践防災訓練 ・災害に係る物品の備蓄と整備 2 回/年 支部における災害・健康危機ネットワーク強化 ・看護の日 減災教育、災害支援ナース活動の紹介 ・支部内災害研修 ・支部内委員会災害関連情報共有 <u>新施設管理職、災害健康危機担当者を対象とした BCP を含む受援研修</u> ・災害対応研修（受援体制） 令和 6 年 8 月 6 日 講義「CSCATTT・本部運営と受援について」 講師：兵庫医科大学病院 救急看護認定看護師 山田裕基 氏 実践演習：クロノロジー 受援机上シミュレーション：本部運営と病棟運営 ・災害対策本部運営、レイアウト ・通信手段の確保、患者・スタッフの安否確認 ・院内外の情報収集と対策の方針 新型インフルエンザ等感染症対応研修 令和 6 年 9 月 10 日 参加者 89 名 講義「感染症発生時の兵庫県における感染対策・感染症の動向」 講師：兵庫県保健医療部疾病対策課 感染症対策官 臣永和夫 氏 講義「感染症発生時の施設の特徴に応じた感染対策」 講師：西宮市立中央病院 感染管理認定看護師 小坂知代子 氏 ・災害支援ナース養成研修の実施 オンデマンド研修（20 時間） 集合研修 演習（10 時間） 演習・講義 第 1 回 令和 6 年 10 月 9 日（災害編） 令和 6 年 10 月 16 日（感染編） 第 2 回 令和 6 年 11 月 13 日（災害編） 令和 6 年 11 月 21 日（感染編） 災害支援ナース 登録者総合计数 519 名 ・応援派遣体制の構築 ・JMAT 実践研修への派遣 ・地域における減災教育教材の活用 ・防災訓練への派遣
---	--

(4) 地域における防災訓練・連携会議への参加 (5) まちの保健室等での地域住民への防災・減災教育の推進 (6) 保健師バンク機能強化	・関係各団体等へ災害支援ナースの広報による災害支援ナースの活動拡大 ・災害支援ナース交流会の開催 令和6年12月13日 ・災害支援ナース登録システムの活用、兵庫県との連携 ・但馬地域合同防災訓練（台風により中止） ・三木市防災訓練 令和6年9月29日 災害支援ナース2名参加 - まちの保健室研修（再掲） まちの保健室研修会 令和7年1月25日 参加者76名 「地域住民への減災対策支援」 講師：甲南女子大学 教授 松岡千代 氏 姫路市南保健センター 有川敦子 氏 ・保健師バンクおよび IHEAT 登録者の増加・管理 ・保健師バンク・IHEAT 登録者研修（再掲） 令和6年9月26日 参加者36名 -災害・感染症発生時保健所での役割を学ぼう- 徳島大学 特任教授 山下留美子 氏 令和6年12月24日 参加者27名 「感染を広げないためのスキルを学ぼう」 兵庫県疾病対策課 神戸市健康局保健所保健課 訪問看護ステーション保健師 ・兵庫県健康増進課との連携
2) 健康危機発生時への対応整備に関する事業〈重点5〉 (1) 日本看護協会との連携 (2) 近畿地区看護協会災害支援活動の推進 (3) 兵庫県防災協定による活動 (4) 市町等の防災訓練、防災会議への参加 (5) ひょうご安全の日推進県民会議との連携 (6) 新型インフルエンザ等に係る会議への出席	都道府県看護協会災害看護担当者会議への出席 令和6年12月19日 近畿地区看護協会災害看護担当者会 令和6年11月15日 年1回開催 ・兵庫県防災会議への出席 ・合同防災訓練に係る会議への出席 ・合同防災訓練への参加（台風により中止） ・支部代表の参加 ・三木市の災害訓練への参加 ・地域での連携体制推進 ・ひょうご安全の日推進県民会議への出席 ・ひょうご安全の日1.17のつどいへの参画 ・災害支援ナースの救護所等開設訓練への参加 ・災害支援ナース10名参加 ・県民への防災減災の周知 ・兵庫県新型インフルエンザ等対策有識者会議への出席

(7) 日本災害看護学会等学会との連携 (8) 兵庫県医師会等との連携	・神戸市新型インフルエンザ等対策行動計画有識者会議への出席 ・神戸市新型インフルエンザ対策協議会への出席 組織会員として活動協力：第26回年次大会（大阪市） 令和6年8月31日、9月1日 ・JMAT 実務者研修への派遣 「JMAT 兵庫」実務研修会（ロジスティックスコース） 令和6年8月4日 「JMAT 兵庫」実務研修会（チームコース） 令和6年11月17日 ・防災訓練への参加 北海道室蘭船舶実践訓練 令和6年10月13日～14日 ・神戸市灘区・中央区合同防災訓練 令和7年2月8日
---	---

6. 看護の国際交流に関する事業 定款第4条第1項第6号

海外の同職能団体等との交流や国際協力機構（JICA）、世界保健機関（WHO）神戸センターとの連携を図り、看護の国際交流を推進した。

事業内容	実施状況
1) 外国人看護師候補者受け入れに関する事業 (1) WHO 神戸センター協力委員会・委員および幹事として役割遂行	WHO 神戸センター協力委員会への出席 幹事会 令和6年7月16日 委員会書面開催 令和6年8月8日 幹事会書面開催 令和7年2月14日 委員会書面開催 令和7年3月3日
2) 他国看護学会等との連携に関する事業 (1) JICA 海外研修生の研修協力	JICA 海外研修生受け入れ 2024年度 JICA 課題別研修 「UHC 達成に向けた看護管理能力向上」 令和7年1月24日 研修員7か国10名 その他3名 ファーストレベルⅢ期 質管理Ⅰ受講

7. 看護の普及啓発に関する事業〈重点6〉 定款第4条第1項第7号

「看護の日」記念事業や介護の日の関連事業（看護フェア）を通して、将来看護現場を支える若い世代を含め、広く県民に「看護のこころ」、「ケアのこころ」等看護に対する理解と関心を深め、県民の公衆衛生の向上を図った。

事業内容	実施状況
1) 看護教育制度の広報に関する事業 (1) 進学説明会の実施 (2) 進学希望者へのパンフレットの送付 (3) 合同就職説明会における進学希望者への相談対応 (4) 高等学校進路指導担当者説明会の実施	開催日 令和6年7月20日 参加者102名 対象：中学・高校生、社会人、保護者 「看護師をめざすあなたへ」の作成、配布 各合同就職説明会で実施 進学説明会と同時開催 看護大学・看護専門学校からの学校説明を直接聞ける機会の提供 開催日：令和6年7月20日 対 象：中・高等学校進路指導担当者及び小学校の先生で興味のある方
2) 看護のこころ普及に関する事業 (1) 看護の日週間事業イベントの開催 (2) ふれあい看護体験事業の実施 (3) 看護の出前授業の強化 (4) ナースの訪問授業	令和6年5月12日 看護の日イベント 神戸3支部と共同開催 テーマ：「つなげよう看護の心、つながろうみんなの心」 参加者50名 令和6年5月 支部による看護の日イベント 年1回開催 参加施設58施設・参加学生1,104名 小学校・中学校、高等学校への出前授業 年13校 看護専門学校、看護系大学への出張講義 年9校 県内中学・高等学校への訪問授業 年23校
3) 関連事業 (1) 兵庫県看護大会	令和6年7月11日 兵庫県公館 参加者242名 兵庫県看護功績賞25名 特別講演「世界の被災地の人々とともに ー赤十字の国際救援活動を通じてー」 講師 姫路赤十字病院 看護副部長 高原美貴 氏

8. 施設の貸与に関する事業 定款第4条第1項第8号

本会の事業に支障のない範囲で、広く公益的事業を実施する団体等に施設を貸与することにより、地域社会への貢献を図った。

事業内容	実施状況
(1) 施設の貸与運営	ハーモニーホール、研修室等の貸与運営

9. その他本会の目的を達成するために必要な事業〈重点6〉 定款第4条第1項第9号

定時総会、理事会、支部活動や関係団体との連携等を通じて協会の円滑な運営を図り、会員にとってさらに魅力のある看護協会を目指し、事業活動の充実と組織の強化を図った。

事業内容	実施状況
1) 円滑な組織運営〈重点6〉 (1) 組織運営のための諸会議の開催 ①定時総会 ②理事会 ③業務執行理事会 ④職能委員会 (保健師・助産師・看護師Ⅰ・Ⅱ) ⑤委員会 ⑥理事・支部・委員会合同会議 ⑦施設代表者会 ⑧支部会員会 (2) 定時総会(再掲) ①代議員・予備代議員会 ②支部会員会において代議員・予備代議員選出のための支援 (3) 支部との連携、支部間の連携強化 ①支部担当事務の配置と連携 ②支部運営会議、支部会員会、支部委員会、支部研修会等支部活動への支援 ③助成金の交付 (4) 日本看護協会諸会議への出席 ①通常総会 ②理事会 ③地区別法人会員会/協会・連盟合同会議 ④都道府県職能委員長会議 ⑤全国職能別集会 ⑥都道府県支部役員等研修会 ⑦その他会議	令和6年6月20日 兵庫県看護協会会館ハーモニーホール他 年11回開催 令和6年10月29日 令和6年6月20日 合同職能集会 各委員会の開催 13委員会 令和6年7月6日、令和6年12月7日 令和6年8月1日、令和7年3月6日 各支部 年2回開催 令和6年6月20日 令和6年6月1日 ・支部会員会等関連会議への出席 ・支部運営マニュアルの適宜見直し ・電話等による支部活動支援 令和6年6月6日 東京国際フォーラム 年5回 令和6年10月21日、22日 兵庫県 政策責任者会議、事務担当者会議、会員情報管理担当者会議、教育担当者会議、医療安全推進会議、日本看

(5) 関係団体との連携・協働 ①看護協会 日本看護協会、近畿2府4県看護協会、他都道府県看護協会 ②兵庫県看護学校協議会 ③兵庫県助産師会、日本精神科看護協会兵庫県支部 ④日本看護連盟、兵庫県看護連盟 兵庫県看護連盟との役員合同会議 ⑤医療・福祉・介護関連団体 ・兵庫県医師会、兵庫県歯科医師会、兵庫県薬剤師会 ・兵庫県医療職団体協議会（放射線技師会、臨床検査技師会、栄養士会、臨床工学技士会、理学療法士会、歯科衛生士会、作業療法士会、言語聴覚士会、薬剤師会、介護支援専門員協会）合同研修 ・兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会 ・介護・福祉関係団体との連携 ⑥行政 ・兵庫県、神戸市、西宮市、姫路市、尼崎市、明石市、各市町、兵庫労働局、ハローワーク等 ・関西広域連合 他	護学会運営会議、広報担当者会議、災害担当者会議、訪問看護担当役員会議、ナースセンター事業担当者会議 他 ・近畿府県看護協会人材育成担当者会議 ・近畿府県看護協会災害担当者会議 ・近畿府県看護協会人材確保・定着担当者会議 ・近畿地区看護協会事務局長会議 ・近畿府県看護協会立訪問看護ステーション会議 ・近畿府県看護協会教育担当者会議 ・全国看護基礎教育担当役員会議 ・認定看護管理者教育課程検討委員会 兵庫県看護学校協議会共催研修（再掲）協議会へ参加 兵庫県看護連盟役員会、研修会等へ参加 合同政策研修会 令和6年7月26日 看護連盟都道府県別会議 令和6年11月16日 合同防災訓練 令和6年2月11日 医療職団体研修会 合同連絡会議 種々の審議会、委員会等への出席 関西広域連合会議への出席
2) 組織力の強化〈重点6〉 (1) 会員の確保・拡大 ①施設訪問 未加入者への働きかけ ②看護系大学・看護専門学校・高校等への出前授業等による働きかけ ③看護系大学・看護専門学校の入学式・卒業式等への出席および祝電・メッセージ ④看護協会への実習等の受け入れ (2) 新入会員研修の実施	施設訪問 看護養成所、高校等への出前授業 実施 看護養成所、高校等の施設見学 新入会員研修(ハイブリッド)協会活動の紹介動画配信 令和6年5月21日～5月24日（4回） 受講者 1,120名（会場426名 オンライン694名） 5月21日 会場122名 オンライン173名

(3) 新人・新規入職者オリエンテーション研修 (4) セカンドキャリア支援 (5) 保健師バンク（再掲）	5月22日 会場133名 オンライン322名 5月23日 会場 94名 オンライン142名 5月24日 会場 77名 オンライン 57名 オリエンテーション研修 オンデマンド配信 令和6年7月1日～9月30日 申込者45名 申込施設23施設 受講者延べ85名 セカンドキャリアの活用促進 登録推進、研修会、交流会
3) 広報活動〈重点6〉 (1) 広報活動の充実に関する事業 (2) 広報誌等による広報 (3) ホームページの効果的運用 (4) マスコミを通じた広報活動 (5) 社会貢献活動の広報 (6) 「看護の日・看護週間」事業による看護の心の普及促進 (7) 会員募集（新入会・継続入会）に関する広報	・広報委員会による広報活動の推進 ・広報会議による広報活動の取り組み充実 ・「看護ひょうご」の発刊 (年4回発刊：新春・春・夏・秋) ・広報誌「看護ひょうご」のホームページ及びLINE掲載 ・協会ガイドの発刊 ・「看護師をめざすあなたへ」冊子配布拡大 ・SNSの活用 看護協会 LINEの充実 ・理事会議事録（要約）の掲載 ・看護関連情報および協会の事業活動の更新 ・ホームページ上の各支部ページの充実 ・ホームページの活用に関する評価 ・取材依頼への積極的対応 ・協会事業のマスコミへのPR活動 ・関連イベントへの協力 ・看護の日・看護週間イベントの広報活動（再掲） ・看護の出前事業の広報活動 ・ナースシップに関する広報の強化 ・「看護ひょうご」に入会案内を掲載
4) 会員の表彰・福利厚生等 (1) 叙勲・表彰等候補者の推薦 (2) 兵庫県看護協会会長表彰等の実施 (3) 慶弔見舞、災害見舞 (4) 看護職賠償責任保険制度加入の推進 (5) 協会・支部出務に係る保険運用	・叙勲・褒章 ・日本看護協会名誉会員 ・日本看護協会会長表彰 ・兵庫県看護功績賞 ・兵庫県看護協会名誉会員 ・兵庫県看護協会会長表彰 ・兵庫県看護協会会長感謝状 ・まちの保健室ボランティア表彰 等 慶弔見舞10件 災害見舞0件
5) 設備整備・改修	研修室の音響設備改修工事